

資料を活用して人権について調べる

～ワールド・カフェのための事前学習～

1年 特別活動
「人権学習」
資料の活用・読書指導

ねらい

- 自分の関心のある人権に関するテーマを選び、資料を調べることができる
- 目次と索引を効率的に活用することができる

学 習 展 開

- ① 担当教員は司会役のテーブルホストの生徒と、資料を使いながら各テーマと進行について打ち合わせをする
 - ② テーブルホスト以外の生徒は自分の関心の高いものを絞り込み、資料や新聞記事を見てワークシートにまとめて、ワールド・カフェの準備をする
 - ③ ワールド・カフェ方式でグループごとにディスカッションを行い、それぞれ意見交換を行う
 - ④ 全体でグループで意見交換した内容を発表する
- ※ワールド・カフェ…カフェのようなリラックスした雰囲気です。少人数に分かれたテーブルで対話をし、他テーブルに移動し、メンバーを変えて対話を続けている。いろいろな人の意見や知識を集めることができる対話手法の一つ。



一か所に集められた資料を選んでいる様子

◆司書教諭と学校司書の関わり

- 学校司書は担当教員と相談して、生徒が利用する資料の準備をする
- どのテーマの資料を準備するか、学校司書と担当教員で打ち合わせておく
- 合わせて、新聞の情報も調べて生徒に提示できるように準備をする
- 学校司書は資料相談に応じる
- 学校司書は教員と生徒の活動を支援する

★指導のポイント

- ◆ ワールド・カフェ形式について事前に周知する
- ◆ パソコンも活用し、いろいろな角度から調べられるようにしておく
- ◆ 拾い読みや出典についても触れ、生徒の実態に応じて分かりやすく説明する

資料

日本海新聞

「子どもの人権」「インターネットにおける人権」「外国人の人権」「障がいのある人の人権」

「性的マイノリティの人権」「男女共同参画」「部落差別」に関する本校所蔵資料と鳥取県立図書館所蔵資料